

教科〔 数学 〕 第〔 3 〕 学年		年間指導計画	
＊到達目標		月	学習内容
- 日常生活の具体的な事象と数学との関連を意欲的に調べる力をつける。 - 式を目的に応じて変形する力をつける。 - 具体的な問題の解決に2次方程式を用い考える力をつける。 - 日常生活の具体的な事象から関数関係を見だし考える力をつける。 - 図形の性質などを証明する力をつける。 - 数学的な事象について、観察、実験や計算などのいろいろな方法で自由に考える力をつける。 - 図や表、式などを用いわかりやすく表す力をつける。 - 筋道を立てて説明する力をつける。 - 数学的な事象を考えるために必要な基本的な用語・記号などを理解し身につける		4	多項式の乗法 - 式の乗法・除法 - 式の展開 - 乗法公式 因数分解 - 素因数分解 - 因数分解 - 公式による因数分解
		5	平方根 - 平方根 - 平方根の大小・有理数無理数 平方根の計算 - 平方根の乗除 - 平方根の加減
		6	2次方程式の解き方 2次方程式とその解 前期中間テスト - 因数分解による解き方 - 平方根を利用した解き方 - 解の公式を利用した解き方
		7	2次方程式の利用 2次方程式の利用 関数 $y=ax^2$ 2乗に比例する関数 - 関数$y=ax^2$のグラフ - 関数$y=ax^2$の値の変化 - 関数$y=ax^2$の利用 前期期末テスト - いろいろな関数
＊評価の観点・方法 ① 数学への関心・意欲・態度（授業態度、提出物等を総合的に判断して評価します。） ② 数学的な見方や考え方（定期テスト、小テスト、授業中の課題等を総合的に判断して評価します。） ③ 数学的な技能（定期テスト、小テスト、授業中の課題等を総合的に判断して評価します。） ④ 数量・図形などについての知識・理解（定期テスト、小テスト、授業中の課題等を総合的に判断して評価します。）		9	
＊使用教材 教科書 新しい数学3（東京書籍） 副教材 基礎の定着ワークブック3（東京書籍） すいすいマスター3年間の重点（数研出版）		10	
＊学習上の注意・助言 ・ノートなどをまとめるときは、図や表、式などを用いわかりやすく表すようにする。 ・一つの疑問や課題に対して、いろいろな角度から考えるようにする。 ・他人の発表や発言はしっかり聞き、自分の考えや考えてきた過程について、筋道を立てて説明できるようにする。 ・基本的な用語や公式などは確実に覚える。 ・提出物の提出期限を守り、必ず提出する。		11	円の性質 - 円周角と中心角の意味と証明 - 円周角と中心角の活用 相似な図形 - 相似な図形 後期中間テスト - 三角形の相似条件 - 縮図の利用 相似の応用 - 平行線と比 - 比と平行線 - 相似な図形の面積比と体積比
		12	
		1	三平方の定理 - 三平方の定理 - 三平方の定理の逆 後期期末テスト - 三平方の定理の利用 - 平面図形への利用 - 空間図形への利用
		2	
＊家庭学習の仕方 ・授業の進度に沿って副教材（基本の定着ワーク、すいすいマスター）に取り組もう。定期的（月1回程度）に集めます。		3	標本調査 - 標本調査の必要性和意味 - 標本調査による母集団の傾向の説明

